

# 環境情報センターだより

発行 宮城県環境情報センター  
住所 仙台市宮城野区幸町4-7-2  
TEL 022-352-3862  
FAX 022-352-3866

2017年  
第20号

2017.6.26

## 菖蒲華（あやめはなさく）

本号の発行日6月26日は、七十二候で「菖蒲華（あやめはなさく）」の時期にあたります。アヤメが花を咲かせる頃で、アヤメが咲くと梅雨到来といわれていました。

菖蒲という字は「あやめ」とも「しょうぶ」とも読みます。アヤメ、カキツバタ、ハナショウブはいずれも紫の花で似ており、素人目にはなかなか見分けが付きません。どちらも優れていて選択に迷うことの例えとして「何れ菖蒲（アヤメ）か杜若（カキツバタ）」は有名ですね。



### ◆ 夏休みには、環境学習教室へ行こう！

#### ～平成29年度夏休み環境学習教室開催のお知らせ～

「平成29年度夏休み環境学習教室」が環境情報センターを会場として、7月25日から始まります。今年は8月22日までの期間に小学生を対象とした10教室、中学生を対象とした1教室の合計11教室を用意しました。

環境に関連するテーマで、より理解が深まるように各教室とも講義のほか実験等を多く取り入れた体験型教室となっています。

各教室の日時、テーマや申込み方法等の詳細は、最終頁にありますのでご覧ください。参加費は無料で事前申込み制となっております。

みなさまの参加をお待ちしています！！

## ◆ 環境情報センター玄関前に「薬草コーナー」&「夏にはグリーンカーテン」を作りました

5月のゴールデンウィーク前に種を蒔いた薬草や、グリーンカーテンになるツルレイシ（ゴーヤ）などの苗が、ひと月を経てすくすくと育っています。



環境情報センター玄関脇のグリーンカーテン予備軍



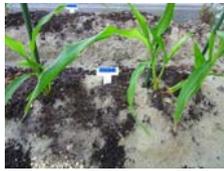
夏にはゴーヤのグリーンカーテン（現在はまだ高さ50cm程度）



薬草コーナー

健やかに育ってくれますように！

### 栽培している薬草など

| 植物名                            | 科 属             | 説 明   | 6月9日現在の様子   |
|--------------------------------|-----------------|---|---|
| ワタ（棉）                          | アオイ科<br>ワタ属     | 東アジアが原産の1年草。種子の綿毛を繊維として利用する（木綿）。綿実は催乳薬で、綿実油は安価な植物油。種子などは有毒（ゴシポール）を含む。     |   |
| ハトムギ<br>（鳩麦、四国麦）               | イネ科<br>ジュズダマ属   | 中国南部～インドシナ半島が原産で古くから日本に渡来した1年草。皮を除いた種子を「ヨクイニン（薏苡仁）」といい排膿、消炎、強壯、鎮痛薬に用いられる。 |  |
| トウワタ<br>（唐綿）                   | ガガイモ科<br>トウワタ属  | 熱帯アメリカが原産の1年草。和名は唐（から）渡り物および種子の冠毛に由来する。根を含む全草は毒性が強く、特に茎を切ると出る白い乳液は有毒。     |  |
| コガネバナ<br>（黄金花、黄金柳）             | シソ科<br>タツナミソウ属  | ロシア～東アジアが原産の多年草。根には胆汁分泌促進作用や利尿作用などがある。根を乾燥させたものが「オウゴン（黄芩）」で清熱、抗炎症作用がある。   |  |
| ベニバナ<br>（紅花）<br>別名（雅称）：<br>末摘花 | キク科<br>ベニバナ属    | エジプトが原産といわれる越年草。別名は花冠を抜き取ることによる。紅色の染料、着色料および紅花油として利用される。小花には血行を促進する作用あり。  |  |
| エビスグサ<br>（胡草、夷草）               | マメ科<br>カワラケツメイ属 | 北米原産の1年草。種子は「ケツメイシ（決明子）」で緩下作用がある。現在、本来のハブソウではなくエビスグサが「ハブ茶」として利用されている。     |  |

| 植物名                             | 科 属            | 説 明  | 6月9日現在の様子   |
|---------------------------------|----------------|--|---|
| カボチャ<br>(南瓜)<br>別名：トウナス、ナンキン    | ウリ科<br>カボチャ属   | 中米～南米北部が原産の1年草。果実を食用にする。果蒂、種子及び果実には駆虫作用がある。多くのアミノ酸やビタミン類を含む。           |  |
| キュウリ<br>(胡瓜, 黄瓜)                | ウリ科<br>キュウリ属   | インド及びヒマラヤが原産の1年草。和名の「胡」はシルクロードから渡来したことを意味する。果実(「コカ」)には利尿, 消炎, 解毒作用がある。 |  |
| フジマメ<br>別名：インゲンマメ, センゴクマメ, アジマメ | マメ科<br>インゲンマメ属 | 南北アメリカ大陸が原産で1年草として栽培。インゲンマメとは隠元禅師に由来するという。若いサヤや成熟種子が食用となる。             |  |
| ツルレイシ<br>(蔓荔枝)<br>別名：ゴーヤ(沖縄)    | ウリ科<br>ツルレイシ属  | 熱帯アジアが原産のつる性1年草。和名はその瓜をレイシ(ムクロジ科)の実に例えたもの。グリーンカーテンによく利用される。苦瓜ともいう。     |  |

主な出典：牧野富太郎著「牧野新日本植物図鑑」, 北隆館, 東京(1982)

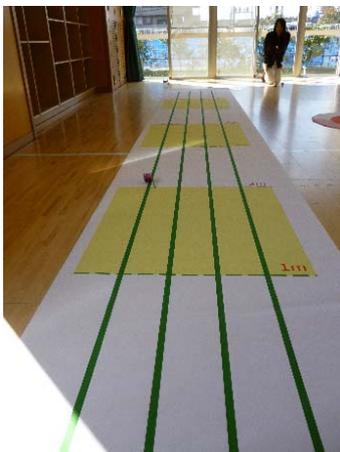
三橋 博監修「原色牧野和漢薬草図鑑」, 北隆館, 東京(1988)

◆ 移動環境情報センター(出張講座)  
「糸巻き車を走らせよう!」～幸町南児童館～



仙台市幸町南児童館からの依頼を受け, 平成29年3月17日に出張講座を開催しました。テーマは「糸巻き車を走らせよう!」。電気や電池を使わずに動く糸巻き車を作り, ゴムを巻く回数や巻く方向によって, 走り方がどのように変わるかなどを確かめました。

子どもたちの賑やかな声の中, 全長6メートルのコースを越えて走る糸巻き車も登場しました。



全長6mのコース



真ん中の白い円に止まるように巻き方を工夫

## ◆ アニメむすび丸がお出迎え

県循環型社会推進課オリジナルのアニメむすび丸が環境情報センターに登場。  
オリジナルむすび丸は全4種類。環境情報センターのどこにいるかな？  
みなさんも探しに来てください。

① 収集運搬業者アニメむすび丸



©宮城県・旭プロダクション

② 処分業者アニメむすび丸



©宮城県・旭プロダクション

③ 環境衛生指導員（リサイクル担当）

アニメむすび丸



©宮城県・旭プロダクション

④ 環境衛生指導員（不法投棄対策担当）

アニメむすび丸



©宮城県・旭プロダクション

※探すときのヒント）環境情報センターの玄関に入る時に、ちょっと見上げてね。



## ◆ 環境教育リーダー制度について～講師を派遣します～

県では、みなさまが環境教育や環境保全活動を目的として開催する講習会や学習会等などに、講師として環境教育リーダーを無償で派遣します。（ただし、会場使用料や資料代等は主催者側のご負担となります。）

環境教育リーダーは、地球環境、自然環境保全、廃棄物やリサイクル、省エネなどについて知識と経験を持っている方々で、知事が委嘱しています。平成29年4月1日現在、次頁の25人の環境教育リーダーがおり、小学校や企業等等において出前講座の講師等で活躍しています。

派遣等についての要件や申込み方法等の詳細は、パソコン等で「宮城県環境教育リーダー」で検索いただくか、次頁の各窓口までお問い合わせください。

| No. | 氏名     | 主な活動実績・得意分野（「」は演題例）   | 窓口                          |
|-----|--------|---|-----------------------------|
| 1   | 山崎 義幸  | 「家庭の省エネ」 「太陽光発電の導入」 「電池から地球環境を考えよう」<br>「ISO14001の指導」 「簡単にできる生ゴミ処理と効果」 「牛乳パック紙すき」                                  | 仙南保健所<br>(0224-53-3118)     |
| 2   | 横山 俊彦  | 環境マネジメントシステム（特に環境省策定エコアクション21）の解説・構築指導・審査   | 保健環境センター<br>(022-352-3861)  |
| 3   | 矢吹 真理子 | 「グリーンコンシューマーワークショップ買い物ごっこ」<br>「環境問題 私たちにできること」  |                             |
| 4   | 大沼 信一  | ごみのリサイクル・環境マネジメントシステムの有効性・ライフサイクルアセスメント（LCA）の指導   |                             |
| 5   | 佐藤 清   | 「地球温暖化と私たちの暮らし」 「地球温暖化と森林の役割」 「家庭の節電」   |                             |
| 6   | 中屋 猛   | 「地球温暖化とエネルギー」 「エネルギーの話～省エネ・CO <sub>2</sub> 削減・温暖化防止との関連～」 「ゴミ問題に、私たちができること」 「家庭の省エネルギーのポイント」 「環境経営と環境リスク」         |                             |
| 7   | 伊藤 秀則  | 「企業と環境経営の導入」（民間企業への環境情報提供やマネジメントシステム導入指導等を中心に活動）  |                             |
| 8   | 高田 豊   | 「春の森を観察しよう」 「自然を食べよう」 「水質と水生生物」（森林等植物観察・自然体験授業を中心に活動）   |                             |
| 9   | 藁谷 哲郎  | 「容器包装リサイクルを通じた、ゴミの減量と資源の有効活用による資源循環」<br>3R（リユース・リデュース・リサイクル）について  |                             |
| 10  | 中村 俊哉  | 地球温暖化やエネルギーについて<br>3R（リユース・リデュース・リサイクル）について   |                             |
| 11  | 會澤 純一郎 | 「地球環境問題とライフスタイル」 「地球温暖化と気候変動」 「放射能問題と影響」  |                             |
| 12  | 邊見 徳郎  | 「植物おもしろ散歩道」 「花と食」 植物観察会   |                             |
| 13  | 菊地 敏子  | 「家庭におけるゴミ減量と温暖化対策」 「省エネで創るスマートシティ」 「ゴミとリサイクル」 「エコ生活～楽しくできる省エネについて～」   |                             |
| 14  | 後藤 健一  | 3R（リユース・リデュース・リサイクル）推進に関する改善支援<br>省エネルギーに関する改善支援<br>環境マネジメントシステムに関する構築・維持・管理に関する支援内容について                          |                             |
| 15  | 今野 勇   | 「私のエコそして太陽光発電」 「私たちにできる省エネ」 「くらしと自然エネルギー」 「くらしと薬草」 「地球も人もメタボ」   | 塩釜保健所岩沼支所<br>(0223-22-6295) |
| 16  | 星野 豊   | 使用済み天ぷら油のリサイクルを通して、地球温暖化防止への取組みについて   |                             |
| 17  | 千田 信良  | 「バイオマスエネルギーを利用したエネルギーの地産地消」   | 大崎保健所<br>(0229-87-8002)     |
| 18  | 戸島 潤   | 「渡り鳥マガンの生態について」 「ラムサール条約と水田の役割」 「遊水地の管理と自然環境の維持について」 「エコツーリズムと地域振興について」 「ヨシ刈りとバイオマスペレットについて」 「絶滅の恐れのある動植物の保全について」 |                             |
| 19  | 高橋 のぞみ | 「宮城県に飛来する渡り鳥の生態と環境保全活動」 「水辺の野鳥観察」 「水辺の生きもの観察」 「ヨシ刈り体験」  |                             |
| 20  | 千葉 智恵  | 「省エネで暮らしをリフレッシュ」 「省エネルギーの推進」 「家庭でできる節電対策」   | 石巻保健所<br>(0225-95-1418)     |
| 21  | 兼子 佳恵  | 「エコクッキング」 「エコ工作」 「こどもエコクラブのサポーターとして」  |                             |
| 22  | 佐藤 堯   | 森林等植物観察 自然体験活動 「石巻の山と植生、川と水生動物について」   |                             |
| 23  | 岡本 眞伍  | 紙資源分別とリサイクルについて   |                             |
| 24  | 千葉 清幸  | 「我が家の省エネ」、省エネ法・地球温暖化対策基本法・環境マネジメントシステム解説  | 気仙沼保健所<br>(0226-22-5127)    |
| 25  | 菊地 ひろ子 | 「豊かな未来を次世代に～ストップザ温暖化～今私たちにできること」 「気軽でお得な自分流エコライフ～環境に配慮する人になるために～」 「冬を暖かく過ごそう、地球にもやさしく」 「新聞紙でマイバックづくり」 「風呂敷活用術」    |                             |

## ◆ 植物性自然毒による食中毒について

宮城県保健環境センター 生活化学部 佐々木隆一

食中毒の原因は細菌やウイルス以外にも、寄生虫や動・植物性自然毒など、様々なものがあります。今回は、植物性自然毒による食中毒を紹介します。

近年、健康志向の高まりと自然食ブームの中、有毒植物による食中毒件数は増加傾向にあります。昨年度、全国では、植物性自然毒による食中毒が77件発生し、患者数は229人（うち死亡4人）でした。宮城県では4件の発生があり、患者数は5人（うち死亡1人）でした。発生件数は少ないのですが、死亡率が比較的高く、十分な注意が必要です。

食中毒に関与する有毒植物は、高等植物とキノコに大別されます。厳密には、キノコは生物学的には植物ではなく、菌類ですが、食中毒統計ではキノコは植物として扱われています。

高等植物による食中毒は、食用とされる山菜と誤認して有毒植物を食べることにより事故が起きていますが、ジャガイモのソラニンによる食中毒も毎年起きています。有毒植物は、山菜に混じって生えていることがあり、山菜を採取する場合には一本、一本よく確認する必要があります。また、最近、家庭菜園や畑などで、野菜と観賞植物を一緒に栽培していたことにより、間違っ

て採取するケースも見られています。食用植物と誤認される有毒植物の例は次のようなものです。宮城県でも、バイケイソウやイヌサフランなどによる食中毒が発生しています。（）内は誤認されやすい食用植物です。

スイセン（ニラ、タマネギ） バイケイソウ（ウルイ、ギョウジャニンニク）

トリカブト（ニリンソウ） イヌサフラン（葉：ギョウジャニンニク、球根：タマネギ）

チョウセンアサガオ（葉：モロヘイヤ、根：ゴボウ、種：ゴマ）

次に、植物性自然毒食中毒の主な原因となるのは、毒キノコによるものです。食用のキノコと誤認される毒キノコは次のようなものです。宮城県でもツキヨタケやクサウラベニタケなどによる食中毒の発生が見られます。

クサウラベニタケ（ウラベニホテイシメジ）

ツキヨタケ（ムキタケ、ヒラタケ）

ニガクリタケ（クリタケ）

ドクササコ（カヤタケ、ナラタケ）

また、昔は食用とされたスギヒラタケや触れるだけでも皮膚に炎症を起こすカエントケなどにも注意が必要です。

これから秋までは山菜・キノコのシーズンですが、食用と確実に判断できない植物については、絶対に「採らない」、「食べない」、「売らない」、「人にあげない」よう気をつけましょう。



ツキヨタケ

（出典：厚生労働省ホームページ）



## ◆今回は「電池」に関する図書を紹介します。

### 『これだけ！燃料電池』

坂本 一郎著 秀和システム発行



みなさんは「燃料電池」という言葉を聞いたことがありますか？この本は、「これだけ！シリーズ」の1冊で、燃料電池とは何か？から始まり、燃料電池の開発、燃料電池のしくみや燃料自動車など、ポイントを絞った内容で書かれています。

また、燃料電池が、40年以上前に打ち上げられたアポロ13号に積まれていた、映画「新・猿の惑星」や「ターミネーター3」にも登場したなど、ちょっと誰かに教えたいような話も載っています。

燃料電池について始めて学ぶ方にとっても、取っつきやすく興味深く読むことができます。

### 『今日からモノ知りシリーズ トコトンやさしい 2次電池の本』

細田 條著 日刊工業新聞社発行



2次電池とは充電可能な電池のことです。スマートフォン等にも使用されていますので、みなさんにも馴染みがあるかもしれません。

現在では、水素自動車 (FCV)、電気自動車 (EV) やハイブリッド自動車等の電動モーター車両の動力となる電源として用いられており、CO<sub>2</sub> (二酸化炭素) 排出量削減により、地球温暖化防止にも貢献できると期待されています。

さて、本書では2次電池の構造の他、2次電池をとりまく状況や2次電池に関する常識等について、問題点も含めて分かりやすく解説されています。また、たくさんのイラストが掲載されており、読者が視覚的に把握しやすいよう配慮されています。

安定した電力を供給するために2次電池は重要なパーツとなりますから、太陽光発電 (ソーラーシステム) の導入を考えている方等も手にとってみてはいかがでしょうか。

環境情報センターでは、今回紹介した本を含め、環境関連の本やDVD等の貸し出をしています。詳しくは環境情報センターのホームページをご覧ください。

環境情報センターでは、下記のとおり燃料電池自動車 (FCV※)、スマート水素ステーションの見学ができます。御予約の上、ぜひお越しください。お待ちしております！

## 見学のご案内



燃料電池自動車 (FCV※)  
クラリティ  
HONDA CLARITYと  
スマート水素ステーション

※FCVは、  
Fuel Cell Vehicle の略です

○見学時間 月曜日～金曜日(ただし、祝日及び12月29日～1月3日を除きます。)  
午前9時～午後5時(4月～9月)  
午前9時～午後4時(10月～3月)

○見学車種 HONDA クラリティ FUEL CELL (上記写真)

イベント等により車両が不在の場合がありますので、見学を希望される場合は、事前に電話で予約をされることをおすすめします。

(保健環境センター 企画総務部 022-352-3861)

来場時に、保健環境センター1階に併設されている環境情報センター受付で、「燃料電池自動車の見学希望」とお伝えください。

○見学メニューの一例

①燃料電池自動車 (FCV) について概略説明



②燃料電池自動車 (FCV) 及びスマート水素ステーションの見学

(注) 見学の際は職員がご案内します。見学者の方が運転をすることはできません。

なつやす

# 夏休みには

かんきょうがくしゅうきょうしつ い

# 環境学習教室へ行こう！

さんかしや  
ぼしゅう

さんかひ  
むりょう!!



はなし じっけん  
お話と実験！

しゅさい かいじょう みやぎけんかんきょうじょうほう  
主催・会場：宮城県環境情報センター  
(仙台市宮城野区幸町4-7-2)

へいせい ねん どなつやす かんきょうがくしゅうきょうしつ  
平成29年度夏休み環境学習教室

| にち<br>日  | じ<br>時      | テ - マ ・ 学 習 内 容  | たいしょうがくねん<br>対象学年 |
|----------|-------------|--|-------------------|
| 7/25 (火) | 13:30~15:30 | <b>きみも科学者になって、水を調べてみよう</b><br>ざんりゅうえんそ けんびきょう なに み けんきゅう つか きざい つか みちか みず まな<br>残留塩素って？顕微鏡では何が見える？研究で使っている機材を使って、身近な「水」について学ぼう。  | 小学校<br>5~6年生      |
| 7/26 (水) | 13:30~15:30 | <b>ごみの3Rってなんだ？</b><br>リサイクルマークについて学び、石けんを作って、ごみの3R（へらす・つかう・もどす）を考えます。  | 小学校<br>3~4年生      |
| 7/27 (木) | 13:30~15:30 | <b>持ち運べる水“Ooho！（オウホウ）”を作ろう</b><br>“Ooho!”作りを通じて、ペットボトルを減らすなど環境のためにできることを考えます。  | 小学校<br>5~6年生      |
| 8/1 (火)  | 13:30~15:30 | <b>電気電子機器の資源～携帯電話を分解してみよう～</b><br>みちか でんかせいひん じっさい ぶんかい すす い み かんが<br>身近にある電化製品を実際に分解してみて、リサイクルを進めなければならない意味などを考えます。             | 小学校<br>5~6年生      |
| 8/5 (土)  | 13:30~15:30 | <b>地球温暖化について学ぼう！</b><br>ちきゅうおんだんか まな<br>地球温暖化の仕組みについての実験を行い、地球温暖化の影響や防止の仕方を考えていきます。  | 小学校<br>5~6年生      |
| 8/9 (水)  | 9:30~11:30  | <b>身のまわりの放射線、見えるかな？①</b><br>てづく じっけんそうち ほうしゃせん と ようす かんさつ み ほうしゃせん はか たいけん<br>手作りの実験装置で放射線が飛ぶ様子を観察してみよう。身のまわりの放射線を測る体験もできます。     | 小学校<br>4~6年生      |
| 8/9 (水)  | 13:30~15:30 | <b>身のまわりの放射線、見えるかな？②</b><br>てづく じっけんそうち ほうしゃせん と ようす かんさつ み ほうしゃせん はか たいけん<br>手作りの実験装置で放射線が飛ぶ様子を観察してみよう。身のまわりの放射線を測る体験もできます。     | 小学校<br>4~6年生      |
| 8/10 (木) | 13:30~15:30 | <b>大切な大気・空気のこと、みんなで考えてみよう</b><br>じどうしゃ はい そくてい たいよう しがいせん はんのう つう たいきかんきょう かんが<br>自動車の排ガス測定や太陽の紫外線に反応するスライムづくりを通じて、大気環境について考えます。 | 小学校<br>4~6年生      |
| 8/17 (木) | 13:30~15:30 | <b>燃料電池をつくってみよう！～オルゴールは鳴るか～</b><br>すいそ さんそ はんのう でんき か ねんりょうでんち えんびつ つく<br>水素と酸素を反応させて電気エネルギーに変える燃料電池を鉛筆やペットボトルなどで作ります。           | 中学生               |
| 8/18 (金) | 13:30~15:30 | <b>生き物の設計図“DNA”を見てみよう</b><br>ふだん さいぼう なか たいせつ み い もの せつけいず DNA と だ かんさつ<br>普段は細胞の中に大切にしまっており見ることはできない生き物の設計図“DNA”を取り出して観察するよ。    | 小学校<br>4~6年生      |
| 8/22 (火) | 13:30~15:30 | <b>グリーン購入について学ぼう！</b><br>「グリーン購入」って知ってる？お買い物ごっこなどをしながら学びます。廃油でキャンドル作りも！  | 小学校<br>4~6年生      |

※「身のまわりの放射線、見えるかな？」の①と②は同じ内容です。

【申込み方法～保護者等の方へ】

次の ①～⑦ の事項を記載の上、  
開催日の1週間前までにFAXまたはEメールでお申し込みください。

件名 [夏休み環境学習教室申込み]

参加者（保護者は除く）の ①氏名 ②学年 ③年齢 ④住所 ⑤電話番号  
参加を希望する教室の ⑥日時 ⑦テーマ  
駐車場を利用される方は ⑧駐車場利用 とご記入ください。

FAX : (022) 352-3866

Eメール : [iphe-kikaku@pref.miyagi.lg.jp](mailto:iphe-kikaku@pref.miyagi.lg.jp)

- ・参加料は無料です。
- ・各教室の定員は10名程度です。
- ・申込みは先着順に受け付け、参加者数が定員に達した場合は、募集を締め切らせていただきます。
- ・参加申込みに時に提供いただいた個人情報は、夏休み環境学習教室参加に係る目的以外では使用しません。

【昨年度の開催時の様子】



会場の宮城県環境情報センターは、環境学習を行う皆様のお手伝いをする県で設置している施設です。(宮城県保健環境センターに併設)



お問い合わせ先

宮城県保健環境センター 企画総務部  
電話 : 022-352-3862  
メール : [iphe-kikaku@pref.miyagi.lg.jp](mailto:iphe-kikaku@pref.miyagi.lg.jp)